

事業コード	R元一建一継-13		区 分	● 国庫補助 ○ 県単独
事業名	通常砂防事業		部局課室名	建設部 河川砂防課
事業種別	砂防		班 名	砂防班 (tel)018-860-2517
路線名等	前田沢		担当課長名	河川砂防課長 佐々木 寿一
箇所名	横手市大森町八沢木字前田		担当者名	流域防災監(兼)班長 京谷 仁美
プランとの 関連	政策コード	01	政 策 名	県土の保全と防災力強化
	施策コード	01	施 策 名	災害に備えた強靱な県土づくり
	指標コード	03	施策目標(指標)名	県民の生命と財産を守る安全な地域づくり

1. 事業の概要

事業期間	H22~R5(14年)	総事業費	6.4億円	国庫補助率	50.00	
事業規模	砂防えん堤N=2基、溪流保全工L=545m、山腹工、土留工					
事業の立案 に至る背景	<p>当地区は、保全対象として人家27戸、主要地方道横手大森大内線、一般県道湯ノ又前田線等の公共施設を抱える土石流危険溪流の集中した区域である。流域内では、平成7年、平成13年の豪雨による山腹崩壊や溪岸浸食が進行しており、溪流には多くの不安定土砂と倒木が蓄積しているため、今後の豪雨等による土石流発生の危険性が高い。</p> <p>被害想定区域内には、第三次緊急輸送道路に指定されている県道が含まれており、土砂災害発生時には県民生活に甚大な影響が生じる恐れがある。</p> <p>本事業は、安全・安心な地域の創出を図るため、砂防設備の整備により土砂災害の防止を図るものである。</p>					
事業目的	<p>【主たる目的】 砂防設備の整備により、流出土砂による被害を未然に防止し、土砂災害から地域住民の生命・財産を保全し、安全・安全な地域の創出を図る。</p> <p>【保全対象】 人家27戸、耕地2.1ha、県道600m、市道200m、寺社1棟</p>					
事業費内訳 事業内容 (単位:千円)			計 画 時	評 価 時	増 減	理 由 等
	事業費		470,000	644,000	174,000	
	内 訳	工事費	330,000	404,200	74,200	砂防えん堤において、地質調査の結果、地盤改良の必要が生じたことによる工事費の増
		用補費	60,000	105,700	45,700	詳細設計により、家屋移転の必要が生じたことによる補償費の増
		その他	80,000	134,100	54,100	地質調査及び家屋移転調査による調査設計費等の増
	財 源 内 訳	国庫補助	235,000	322,000	87,000	
		県 債	211,500	289,800	78,300	
その他						
	一般財源	23,500	32,200	8,700		
事業内容	本工事 詳細設計 調査設計 用地補償	本工事 詳細設計 調査設計 用地補償				
事業の進捗 状況	全体計画 6.4億円 平成30年度末現在 3.9億円 進捗率 60.9% 砂防えん堤2基、溪流保全工L=142mが完成しており、残りは溪流保全工L=403m、山腹工A=410m2である。					
事業推進上の 課題	用地交渉が難航している地権者が1名おり、用地交渉に時間を要している。					
関連する計画等	「第3期ふるさと秋田元気創造プラン」において、6つの重点戦略とあわせて推進する基本的な政策として「県土の保全と防災力強化」が位置づけられている。					
情勢の変化 及び長期継続の理由	用地交渉が難航している地権者が1名おり、用地交渉に時間を要している。					
事業効果把握の 手法及び効果	指標名	土石流危険溪流に対する概成率(%)				
	指標式	対策済み溪流数/土石流危険溪流(%)				
	指標の種類	○ 成果指標	● 業績指標	低減指標の有無	○ 有 ● 無	
	目標値 a	16.9%		データ等の出典	河川砂防課調べ	
	実績値 b	16.8%		把握の時期	平成31年4月	
達成率 b/a	99.4%					

前回評価結果等	<input checked="" type="radio"/> 選定または継続 <input type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 見直し <input type="radio"/> 保留または中止
	①指摘事項 特になし
	②指摘事項への対応 特になし

2. 所管課の自己評価

観 点	評価の内容 (特記事項)	評 価 点
必 要 性	土石流危険渓流が集中した区域であり、各渓流で山腹崩壊や溪岸浸食による荒廃が進み、溪床には多くの不安定土砂と倒木が蓄積しているため、土石流発生の危険性が高い。土石流が発生した場合には、人家27戸、避難所、県道の合流点など多くの施設が被災し、沢出口に近いところから土石流直撃の恐れもあるため、事業の必要性が高い。	20点
緊 急 性	今後の豪雨等により土石流が発生する危険性が高く、被害想定範囲には第三次緊急輸送道路に指定されている県道が含まれているため、土砂災害発生時には甚大な被害や県民生活への影響が生じる恐れがあることから、早急な整備が必要である。	25点
有 効 性	砂防設備の整備により、多数の人家や各公共施設を保全することができるため有効性が高い。	10点
効 率 性	本事業の費用対効果は3.47であり、効率性は高い。また、残存型枠による施工など、コスト縮減に対して積極的に取り組んでいる。	15点
熟 度	地域住民の意向を受けて横手市から要望書が県に提出されており、砂防設備整備の必要性が地域住民から認識されている。 本渓流は、土石流危険渓流として公表しているほか、土砂災害警戒区域としても指定され、地域住民に対して危険箇所マップの提供や住民説明会を実施していることから、地元住民の関心は高い。	18点
判 定	ランク (●Ⅰ ○Ⅱ ○Ⅲ) 土砂災害から人命・財産を保全するには砂防事業が最適であると判断できるため、早期の事業実施が必要である。	88点
総合評価	<input checked="" type="radio"/> 継続 <input type="radio"/> 改善して継続 <input type="radio"/> 見直し <input type="radio"/> 中止 事業の継続は妥当である。	

3. 評価結果の当該事業への反映状況等 (対応方針)

コスト縮減に努めながら事業を継続する。

4. 公共事業評価専門委員会意見

県の対応方針を可とする。

公共事業箇所評価基準

評価種別 継続箇所評価
適用基準名 砂防事業

事業コード (R元一建一継-13)
箇所名 (横手市大森町八沢木字前田)

1. 評価内訳

観点	評価項目	細別	評価基準	配点	評価点	摘要	
必要性	災害発生時の影響(被害想定)	人家戸数	20戸以上	10	10	人家27戸	
			5戸～19戸	7			
			1戸～4戸	3			
			0戸	0			
	公共・公益施設	以下に挙げる公共・公益施設がある 要配慮者利用施設 重要交通(緊急輸送道路、避難路、鉄道) 防災拠点(警察、消防、役場等) ライフライン施設(電力、ガス、水道等) 利用者多数(学校、駅舎等)	10	10	(主)横手大森大内線 (第三次緊急輸送道路)		
			公共・公益施設がある			5	
			なし			0	
	計			20	20		
	緊急性	災害実績	過去の災害発生履歴	過去に災害の発生した記録がある	5	3	H7、H13
				過去に災害の発生した痕跡や情報がある	3		
なし				0			
災害発生の危険度		想定される流出土砂量	1000m3以上	7	7	前田沢1,779m3、北野沢1,140m3、上北野沢431m3	
			1000m3未満	3			
		想定される流出流量	20m3以上	6	6	前田沢20m3、北野沢38m3、上北野沢19m3	
			20m3未満	3			
		荒廃面積	流域面積の10%以上	6	3	前田沢6%、北野沢8%	
			流域面積の10%未満	3			
		河床堆積、溪岸侵食状況	破砕帯、火山噴出物地帯、花崗岩地帯、第三紀層地帯	6	6	第三紀層地帯	
その他	3						
計			30	25			
有効性	上位計画への貢献	第3期ふるさと秋田元気創造プラン	プランに関連する事業である	5	5		
			プランとは別の個別計画に関連する事業である	3			
			プラン、個別計画に関連しない事業である	0			
	ソフト対策との関連性	公表周知している情報の内容	土砂災害防止法に係る基礎調査	5	5	土砂災害警戒区域及び土砂災害特別警戒区域の指定(H21.3.27)	
			土砂災害危険箇所マップ等	3			
計			10	10			
効率性	費用対効果	B/C	1.0以上	10	10	3.47	
			1.0未満	0			
	事業実施コストの縮減	コスト縮減の具体的計画	あり	5	5	残存型枠施工	
			なし	0			
	当初計画との比較	当初計画事業費からの増減	減少または10%未満の増加	5	0	36.1%増 (6.4億円/4.7億円)	
			10%以上～30%未満の増加	3			
30%以上の増加			0				
計			20	15			
熟度	事業着手の熟度	地元のニーズ	要望あり	5	5	横手市要望書(H20.10.2)	
			なし	0			
			関係自治体等との合意形成	5			5
	合意形成がなされる見込みである	3					
	合意形成がなされていない	0					
	事業の進捗状況	進捗率(事業費)	8割以上完了	10	8	(H30末)3.9億円 /(計画)6.4億円 =60.9%	
			5割以上完了	8			
1割以上完了			5				
1割未満			2				
計			20	18			
合計			100	88			

2. 判定

ランク	判定内容	配点	判定	摘要
I	優先度がかなり高い	80点以上	I	
II	優先度が高い	60点以上～80点未満		
III	優先度が低い	60点未満		